

横浜グリーンエキスポ 横浜市出展「建物空間を活用した発信拠点」 JFEエンジニアリング株式会社と協賛契約を締結 ～電気と肥料のダブルリサイクルループに関する展示物の貸与～

横浜市は、横浜グリーンエキスポ会場に、地球にやさしい暮らしや環境とのかかわりを身近に体感できる2か所の拠点をつくります。そのうち、Urban GX Village内の「建物空間を活用した発信拠点」では、未来に向けて挑戦する市民・企業の皆さまとともに、「ライフスタイル・ゾーン」「フューチャー・ゾーン」の2つのゾーンを通じて、横浜が目指す循環型の未来のまち・暮らしを発信します。

この発信拠点において実施する先進技術の展示体験について、展示物や機器・建材等の貸出・提供に向けた協議を進めてきた結果、このたび、JFEエンジニアリング株式会社との間で合意に至り、令和8年9月14日に先進技術の展示体験に関する協賛契約を締結します。

1 協賛契約の相手先

JFEエンジニアリング株式会社



JFE エンジニアリング 株式会社

2 協賛内容

食品リサイクルによる電気と肥料（農作物）のダブルリサイクルループに関する展示物の貸与

3 来館者に提供する体験内容

食品廃棄物をメタン発酵によりバイオガス化して発電し、電気を排出事業者に還元する仕組みと、発酵残さを肥料として農家に提供し、その肥料で育った作物を排出事業者に届ける仕組みを組み合わせた「ダブルリサイクルループ」を紹介します。廃棄物を出した事業者自身が、エネルギーや農作物という形でその恩恵を受け取ることができる、資源循環の新しいかたちを示し、来館者に「食品廃棄物は資源である」という考え方の理解を深めることを目指します。

なお、本協賛に関連する技術・取組については、[JFEエンジニアリング株式会社ホームページ](#)のお知らせをご参照ください。



4 先進技術の展示体験を通じて伝えたいメッセージ

「世界の明日を、みんなでひらく。Circular City YOKOHAMA」をコンセプトに、サーキュラー（循環）に挑戦する協賛企業の皆さまとともに、未来にときめく体験空間を創りあげ、横浜が目指す循環型の未来の暮らし・まちを発信します。そして、暮らしの「気づき」と「きっかけ」から生まれる一人ひとりの行動を、先進技術がもたらす「未来への希望」につなげていきます。

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



5 建物空間を活用した発信拠点の概要



園周路

ライフスタイル・ゾーン

自分に合った地球にやさしい「新たな
ライフスタイル」と出会う

フューチャー・ゾーン

サーキュラーに挑戦する企業が集結、
技術が支える横浜の未来に触れる



※詳細については、[横浜市ホームページ](#)をご参照ください。

お問合せ先

GREEN×EXPO 推進課担当課長 齋藤 TEL:045-671-4919



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

